

●育成を図る資質・能力

主体性 協働性 課題解決力 コミュニケーション力

●取組の工夫や重点ポイント

①地域の資源の活用と人材との連携

②表現方法の自己決定



●実践例 第4学年 総合 わたしたちにできること part2～防災～

単元の目標

広島県で多く発生している土砂災害について、県や市の防災の取組を考えることを通して、地域を支える人々の願いや努力を理解し、自分たちに何ができるかを考えることで、地域に親しみや愛着をもって貢献していこうとすることができるようにする。

仮の探究課題 土砂災害が多い地域はどこだろう？

- ・社会科、理科と関連付け土砂災害を知る。
- ・広島県の災害について調べる。



**広島県の土砂災害警戒区域の数って、
全国で一番多いんだって!!**

土砂災害警戒区域の数	
1位 広島県	49,500
2位 島根県	32,288
3位 長崎県	31,500

真の探究課題 地域のために、自分たちができることは何だろう？

- ・自分たちができる災害対策について考える。
- ・学校林にどの種類の植物を植えるか検討する。
- ・植樹の活動について全校に伝える。

学校林に植樹して
地域を守ろう。



土砂災害を防ぐにはどんな植物が向いているだろうか？

【フォレストサポートの方に
プレゼンする】

最終ゴール

学校林に植樹
自分たちの活動や土砂災害の対策を校内に広める。

